

介護事業所におけるクラスターの発生について（第１報）

令和３年８月２日（月）、本市内の介護事業所において、感染対策が行われていた中で、クラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びＰＣＲ検査を適切に実施することとしています。

１ 経緯等

- ・ ７月２９日（木）、介護事業所の職員１名が体調不良のため、医療機関を受診し、ＰＣＲ検査を受検したところ、翌日、陽性が確認されました。
- ・ また、７月３１日（土）、同介護事業所の利用者１名が体調不良のため、医療機関において、抗原検査を受検したところ、同日、陽性が確認されました。
- ・ このため、同職員と接触した利用者等２０名が、８月１日（日）以降、順次ＰＣＲ検査を受検したところ、８月２日（月）に、４名の陽性が確認されました。

結果判明日	人数	公表日
７月３０日	１名	７月３１日
７月３１日	１名	８月３日
８月２日	４名	８月３日

- ・ 患者のうち、３名は宿泊療養施設等で療養し、３名は感染症指定医療機関に入院しています。
- ・ 本人等からの申告によれば、発症前１４日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

２ 患者概要

(1) 年代

区分	４０代	５０代	６０代	８０代	計
職員	１	－	－	－	１
利用者		１	２	２	５

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症及び無症状